



2019年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2019年5月15日

上場会社名 サンメッセ株式会社

上場取引所 東

コード番号 7883 URL <http://www.sunmesse.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長社長執行役員 (氏名) 田中 尚一郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部長兼経理部長 (氏名) 千代 耕司

TEL 0584-81-9111

定時株主総会開催予定日 2019年6月26日

配当支払開始予定日 2019年6月10日

有価証券報告書提出予定日 2019年6月26日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期の連結業績(2018年4月1日～2019年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期	15,279	1.2	124	216.3	249	56.5	173	21.7
2018年3月期	15,103	2.5	39	82.3	159	50.9	142	35.4

(注) 包括利益 2019年3月期 201百万円 (46.9%) 2018年3月期 379百万円 (28.9%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2019年3月期	10.63		1.7	1.3	0.8
2018年3月期	8.26		1.4	0.9	0.3

(参考) 持分法投資損益 2019年3月期 百万円 2018年3月期 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期	18,582	9,815	52.5	633.39
2018年3月期	18,756	10,470	55.6	608.67

(参考) 自己資本 2019年3月期 9,761百万円 2018年3月期 10,429百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2019年3月期	960	457	986	2,384
2018年3月期	896	791	198	2,868

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2018年3月期		3.00		3.00	6.00	103	72.6	1.0
2019年3月期		3.00		3.00	6.00	92	56.4	1.0
2020年3月期(予想)		3.00		3.00	6.00			

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	7,402	2.3	70		10		30		1.97
通期	15,580	2.0	130	4.1	250	0.4	127	26.6	8.20

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2019年3月期	17,825,050 株	2018年3月期	17,825,050 株
2019年3月期	2,327,696 株	2018年3月期	622,694 株
2019年3月期	16,284,306 株	2018年3月期	17,202,356 株

期末自己株式数

期中平均株式数

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(表示方法の変更)	12
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、企業収益が堅調に推移したことにより、雇用情勢や個人所得環境に改善が見られる中で、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で、通商問題の動向が世界経済に与える影響や、中国経済の先行きなど海外経済の不確実性、金融資本市場の変動の影響など、景気の先行きは不透明な状況で推移いたしました。

印刷業界におきましても、紙媒体の需要減少に加え、競争の激化による受注単価の下落が続くなど、経営環境は依然として厳しい状況が続きました。

このような環境下にあつて当社グループは、会社方針として「飛躍の年」を掲げ、成長事業に経営資源を集中し、新たな価値創造に挑戦するため、4つのアクション(①営業エリアの拡大 ②事業領域の拡大 ③商業印刷事業の価値創造 ④人材を大切にする経営)に積極果敢に取り組みました。

以上の結果、当連結会計年度における売上高は152億79百万円(前年同期比1.2%増)、営業利益は1億24百万円(前年同期比216.3%増)、経常利益は2億49百万円(前年同期比56.5%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は1億73百万円(前年同期比21.7%増)となりました。

セグメントの業績を示すと、次の通りであります。

(印刷事業)

一般商業印刷物の売上高はカタログやダイレクトメールなどの増加により105億10百万円(前年同期比3.5%増)となりました。また、包装印刷物の売上高はパッケージなどの減少により23億87百万円(前年同期比10.4%減)、出版印刷物の売上高は18億3百万円(前年同期比3.4%減)、合計売上高は147億円(前年同期比0.1%増)となり、営業利益は60百万円(前年同期比117.6%増)となりました。

(イベント事業)

売上高は官公庁等からのイベントの増加により5億99百万円(前年同期比36.7%増)となりました。また、営業利益は61百万円(前年同期比625.0%増)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)を当連結会計年度の期首から適用しており、財政状態の状況については、当該会計基準を遡って適用した後の数値で前連結会計年度との比較・分析を行っております。

(流動資産)

当連結会計年度末における流動資産は、前連結会計年度末と比べて2億62百万円減少し、70億43百万円となりました。これは、自己株式の取得等により現金及び預金が4億77百万円減少したこと等が主な要因であります。

(固定資産)

当連結会計年度末における固定資産は、前連結会計年度末と比べて88百万円増加し、115億38百万円となりました。これは、建物及び構築物が1億19百万円、投資有価証券が1億36百万円それぞれ減少しましたが、機械装置及び運搬具が2億58百万円、建設仮勘定が72百万円それぞれ増加したこと等が主な要因であります。

(流動負債)

当連結会計年度末における流動負債は、前連結会計年度末と比べて4億75百万円増加し、53億57百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が46百万円増加したこと等が主な要因であります。

(固定負債)

当連結会計年度末における固定負債は、前連結会計年度末と比べて5百万円増加し、34億9百万円となりました。これは、社債50百万円や長期借入金50百万円がなくなりましたが、退職給付に係る負債が1億9百万円増加したこと等が主な要因であります。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産は、前連結会計年度末と比べて6億54百万円減少し、98億15百万円となりました。これは、自己株式が7億57百万円増加(純資産は減少)したこと等が主な要因であります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末の現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、23億84百万円となり、前連結会計年度末より4億84百万円減少いたしました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況は次の通りであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は9億60百万円（前年同期は8億96百万円）となりました。増加の主な要因といたしましては、税金等調整前当期純利益3億円、減価償却費6億62百万円、退職給付にかかる負債の増加額1億58百万円等であり、減少の主な要因といたしましては、たな卸資産の増加額1億7百万円、法人税等の支払額1億48百万円等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、4億57百万円（前年同期は7億91百万円）となりました。収入の主な要因といたしましては、投資有価証券の売却及び償還による収入2億13百万円等であり、支出の主な要因といたしましては、有形固定資産の取得による支出5億29百万円、投資有価証券の取得による支出1億11百万円等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、9億86百万円（前年同期は1億98百万円）となりました。収入の要因といたしましては、短期借入による収入9億30百万円であり、支出の主な要因といたしましては、短期借入金の返済による支出9億10百万円、自己株式の取得による支出7億57百万円、配当金の支払額1億円等によるものであります。

（参考）キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2015年 3月期	2016年 3月期	2017年 3月期	2018年 3月期	2019年 3月期
自己資本比率（%）	55.6	54.1	54.5	55.6	52.5
時価ベースの自己資本比率（%）	43.6	37.9	40.9	41.1	33.9
キャッシュ・フロー対有利子負債比率（年）	2.1	2.2	2.0	2.2	2.0
インタレスト・カバレッジ・レシオ（倍）	50.8	58.8	81.9	84.2	95.1

（注）自己資本比率：自己資本／総資産
 時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産
 キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー
 インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

※株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。

※キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、国内経済は引き続き、一部に弱さも見られるものの、雇用・所得環境の改善が続く中で緩やかな回復が期待されます。一方で、米中摩擦など海外経済の減速による国内への影響がリスクとして懸念され、景気の先行きは不透明な状況が続くことが予想されます。

印刷業界におきましても、引き続き印刷需要の減退や価格競争の激化などにより、市場環境は厳しい状況が続くものと思われまます。

このような環境下において当社グループは、市場環境、社会のニーズに柔軟に対応し、安定的に継続した成長を目指してまいります。そのためには、コアである商業印刷事業を堅持していくとともに、成長事業への戦略的重点投資を行い、次なる収益の柱を目指します。また、印刷に偏らぬ新しいビジネスの創造、新しい考え方のビジネス展開にも努めてまいります。

以上のことから、次期の業績の見通しといたしましては、売上高155億80百万円、営業利益1億30百万円、経常利益2億50百万円、親会社株主に帰属する当期純利益1億27百万円を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、日本基準により連結財務諸表を作成しております。なお、IFRS（国際財務報告基準）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,021,761	2,543,994
受取手形及び売掛金	3,126,840	3,145,216
電子記録債権	539,573	591,313
有価証券	-	49,650
商品及び製品	80,895	74,007
仕掛品	329,849	416,862
原材料及び貯蔵品	101,996	129,406
その他	105,763	94,372
貸倒引当金	△696	△954
流動資産合計	7,305,984	7,043,868
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,209,556	6,211,525
減価償却累計額	△4,057,963	△4,179,894
建物及び構築物(純額)	2,151,592	2,031,630
機械装置及び運搬具	11,603,483	12,051,864
減価償却累計額	△10,018,912	△10,209,124
機械装置及び運搬具(純額)	1,584,571	1,842,740
土地	3,330,134	3,327,915
建設仮勘定	-	72,684
その他	722,985	740,664
減価償却累計額	△495,702	△541,063
その他(純額)	227,282	199,600
有形固定資産合計	7,293,581	7,474,571
無形固定資産	97,901	89,039
投資その他の資産		
投資有価証券	3,315,159	3,178,202
繰延税金資産	516,632	558,874
その他	236,650	249,295
貸倒引当金	△9,252	△11,036
投資その他の資産合計	4,059,189	3,975,335
固定資産合計	11,450,672	11,538,946
資産合計	18,756,656	18,582,814

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,835,131	1,881,718
短期借入金	1,760,000	1,780,000
1年内償還予定の社債	50,000	50,000
1年内返済予定の長期借入金	59,830	50,000
未払法人税等	72,198	95,705
賞与引当金	305,457	306,396
その他	799,280	1,193,563
流動負債合計	4,881,897	5,357,383
固定負債		
社債	50,000	-
長期借入金	50,000	-
役員退職慰労引当金	391,725	416,597
退職給付に係る負債	2,789,333	2,898,747
その他	123,224	94,265
固定負債合計	3,404,282	3,409,610
負債合計	8,286,180	8,766,994
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,236,114	1,236,114
資本剰余金	1,049,534	1,049,534
利益剰余金	7,534,018	7,608,944
自己株式	△405,285	△1,162,304
株主資本合計	9,414,382	8,732,290
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,171,780	1,152,618
為替換算調整勘定	2,295	1,694
退職給付に係る調整累計額	△158,778	△124,662
その他の包括利益累計額合計	1,015,298	1,029,649
非支配株主持分	40,795	53,880
純資産合計	10,470,476	9,815,820
負債純資産合計	18,756,656	18,582,814

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
連結損益計算書

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
売上高	15,103,845	15,279,264
売上原価	12,019,706	12,074,855
売上総利益	3,084,138	3,204,409
販売費及び一般管理費	3,044,628	3,079,428
営業利益	39,510	124,980
営業外収益		
受取利息	1,657	1,538
受取配当金	61,305	67,991
不動産賃貸料	63,413	66,665
その他	29,302	23,032
営業外収益合計	155,678	159,228
営業外費用		
支払利息	10,678	10,353
不動産賃貸費用	20,081	19,503
その他	4,772	4,539
営業外費用合計	35,532	34,397
経常利益	159,656	249,811
特別利益		
固定資産売却益	1,162	8,634
投資有価証券売却益	114,540	63,105
補助金収入	2,000	2,000
特別利益合計	117,703	73,740
特別損失		
固定資産売却損	1,474	68
固定資産廃棄損	3,722	1,160
投資有価証券評価損	-	21,967
会員権評価損	690	-
特別損失合計	5,886	23,196
税金等調整前当期純利益	271,473	300,355
法人税、住民税及び事業税	139,838	162,767
法人税等調整額	△31,206	△49,933
法人税等合計	108,632	112,834
当期純利益	162,841	187,520
非支配株主に帰属する当期純利益	20,720	14,494
親会社株主に帰属する当期純利益	142,120	173,026

連結包括利益計算書

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
当期純利益	162,841	187,520
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	162,190	△19,162
為替換算調整勘定	4,149	△1,279
退職給付に係る調整額	50,001	34,115
その他の包括利益合計	216,341	13,673
包括利益	379,182	201,194
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	356,263	187,377
非支配株主に係る包括利益	22,919	13,816

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,236,114	1,049,534	7,495,111	△405,285	9,375,476
当期変動額					
剰余金の配当			△103,214		△103,214
親会社株主に 帰属する当期純利益			142,120		142,120
株主資本以外の 項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	-	-	38,906	-	38,906
当期末残高	1,236,114	1,049,534	7,534,018	△405,285	9,414,382

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	1,009,589	345	△208,779	801,155	18,217	10,194,849
当期変動額						
剰余金の配当						△103,214
親会社株主に 帰属する当期純利益						142,120
株主資本以外の 項目の当期変動額 (純額)	162,190	1,950	50,001	214,142	22,577	236,720
当期変動額合計	162,190	1,950	50,001	214,142	22,577	275,627
当期末残高	1,171,780	2,295	△158,778	1,015,298	40,795	10,470,476

当連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,236,114	1,049,534	7,534,018	△405,285	9,414,382
当期変動額					
剰余金の配当			△98,099		△98,099
親会社株主に 帰属する当期純利益			173,026		173,026
自己株式の取得				△757,019	△757,019
株主資本以外の 項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	-	-	74,926	△757,019	△682,092
当期末残高	1,236,114	1,049,534	7,608,944	△1,162,304	8,732,290

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	1,171,780	2,295	△158,778	1,015,298	40,795	10,470,476
当期変動額						
剰余金の配当						△98,099
親会社株主に 帰属する当期純利益						173,026
自己株式の取得						△757,019
株主資本以外の 項目の当期変動額 (純額)	△19,162	△601	34,115	14,351	13,085	27,436
当期変動額合計	△19,162	△601	34,115	14,351	13,085	△654,655
当期末残高	1,152,618	1,694	△124,662	1,029,649	53,880	9,815,820

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	271,473	300,355
減価償却費	673,371	662,915
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△271	2,041
受取利息及び受取配当金	△62,962	△69,529
支払利息	10,678	10,353
有形固定資産売却損益(△は益)	311	△8,565
投資有価証券売却損益(△は益)	△114,540	△63,105
投資有価証券評価損益(△は益)	-	21,967
固定資産廃棄損	3,722	1,160
補助金収入	△2,000	△2,000
売上債権の増減額(△は増加)	165,089	△70,115
たな卸資産の増減額(△は増加)	58,369	△107,534
仕入債務の増減額(△は減少)	△61,651	46,586
預り金の増減額(△は減少)	△994	42,295
賞与引当金の増減額(△は減少)	△53,107	939
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	19,008	24,872
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	183,388	158,094
未払金の増減額(△は減少)	△19,980	△5,957
未払消費税等の増減額(△は減少)	△90,442	58,958
その他	12,510	43,112
小計	991,973	1,046,844
利息及び配当金の受取額	62,842	69,530
利息の支払額	△10,648	△10,104
法人税等の支払額	△150,236	△148,528
法人税等の還付額	2,472	3,069
営業活動によるキャッシュ・フロー	896,403	960,811
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△18,089	△6,843
有形固定資産の取得による支出	△898,991	△529,648
有形固定資産の売却による収入	2,599	16,364
無形固定資産の取得による支出	△31,480	△41,196
投資有価証券の取得による支出	△29,871	△111,142
投資有価証券の売却及び償還による収入	194,874	213,650
補助金による収入	2,000	2,000
その他	△12,324	△826
投資活動によるキャッシュ・フロー	△791,284	△457,642

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	2,560,000	930,000
短期借入金の返済による支出	△2,590,000	△910,000
長期借入金の返済による支出	△80,040	△59,830
社債の償還による支出	50,000	△50,000
リース債務の返済による支出	△37,566	△38,422
自己株式の取得による支出	-	△757,019
配当金の支払額	△100,458	△100,496
非支配株主への配当金の支払額	△341	△731
財務活動によるキャッシュ・フロー	△198,406	△986,499
現金及び現金同等物に係る換算差額	4,149	△1,279
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△89,138	△484,610
現金及び現金同等物の期首残高	2,958,061	2,868,922
現金及び現金同等物の期末残高	2,868,922	2,384,311

- (5) 連結財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)
該当事項はありません。

(表示方法の変更)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)を当連結会計年度の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

この結果、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「流動資産」の「繰延税金資産」130,113千円は、「投資その他の資産」の「繰延税金資産」516,632千円に含めて表示しております。

(セグメント情報等)

セグメント情報

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、一般商業印刷物、包装印刷物、出版印刷物で構成される「印刷事業」と、イベントの企画、運営を行う「イベント事業」の2つを報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。また、セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自2017年4月1日 至2018年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	印刷事業	イベント事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	14,665,770	438,074	15,103,845	—	15,103,845
セグメント間の内部 売上高又は振替高	22,113	302	22,415	△22,415	—
計	14,687,884	438,376	15,126,260	△22,415	15,103,845
セグメント利益	27,668	8,460	36,129	3,380	39,510
セグメント資産	18,479,017	278,992	18,758,009	△1,352	18,756,656
その他の項目					
減価償却費	660,831	1,424	662,256	705	662,961
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	975,598	2,447	978,046	—	978,046

(注) 1. 調整額は、以下の通りであります。

(1) セグメント利益の調整額3,380千円は、セグメント間取引消去であります。

(2) セグメント資産の調整額△1,352千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自2018年4月1日 至2019年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	印刷事業	イベント事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	14,681,494	597,769	15,279,264	—	15,279,264
セグメント間の内部 売上高又は振替高	18,985	1,306	20,291	△20,291	—
計	14,700,480	599,076	15,299,556	△20,291	15,279,264
セグメント利益	60,213	61,339	121,553	3,426	124,980
セグメント資産	18,230,253	355,436	18,585,689	△2,874	18,582,814
その他の項目					
減価償却費	650,880	1,100	651,980	671	652,651
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	771,074	298	771,372	—	771,372

(注) 1. 調整額は、以下の通りであります。

(1) セグメント利益の調整額3,426千円は、セグメント間取引消去であります。

(2) セグメント資産の調整額△2,874千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
1株当たり純資産額	608.67円	633.39円
1株当たり当期純利益金額	8.26円	10.63円

- (注) 1. 表示単位未満の端数は四捨五入しております。
 2. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
 3. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下の通りであります。

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	142,120	173,026
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	142,120	173,026
普通株式の期中平均株式数(株)	17,202,356	16,284,306

(重要な後発事象)

該当事項はありません。